



# 区画整理だより

第47号

平成27年6月発行

## 【第55回土地区画整理審議会】

開催日：平成27年3月11日  
出席委員：14名

平成26年度最後の第55回土地区画整理審議会が3月11日に開催されました。

第1号議案の仮換地指定については、正連寺地区の都市軸道路整備関連及び、大室正連寺前の面整備関連、十余二地区の県道整備関連、こんぶくろ池公園関連などの28箇所、仮換地指定面積約1.8haの仮換地指定を諮問し、承認されました。

これにより、平成26年度末までの仮換地指定率は約56%になりました。平成27年度においても、6月、9月、12月、3月と年4回の審議会を予定しております。



凡例  
○：諮問箇所

## 平成27年度 事務所職員の異動状況のお知らせ

	【転入】	【転出】		【転入】	【転出】
事務次長	小杉 久義	高橋 準	管理移転課	主事 上村 雅 主事 石田 隆征	小柳 茂子 實方 健
技術次長	岩岡 良	高橋 英夫	換地課	副主幹 堤 卓一 副主幹 岩崎 進亮 副主幹 鈴木 章哲 副主幹 小熊 拓人 技師 海老原 啓太	伊藤 隆祥 岸 真理 石黒 裕康 荻野 聖也
工務課	技師 高橋 正太 技師 鈴木 隼 技師 大神 将 技師 五反田 俊 技師 大兼 中	村松 義昭 松丸 浩輔 宮下 剛幸 長尾 真 竹淵 将人 茶野木 晶			

## お問い合わせ先

《 千葉県 柏区画整理事務所 》  
〒277-0871 柏市若柴160-1  
管理移転課 04-7134-1211 (移転補償等)  
換地課 04-7134-1247 (換地、建築に係る76条申請、区画整理だより等)  
工務課 04-7134-1294 (宅地造成、道路整備、調整池工事等)  
F A X 04-7134-1299

## つくばエクスプレス開業10周年

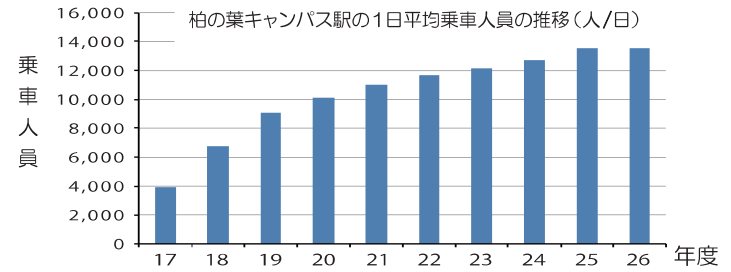


写真提供 首都圏新都市鉄道㈱

つくばエクスプレス沿線地域では、鉄道と基盤整備を一体的に整備して、まちづくりを進めています。今年は、つくばエクスプレスの開業から10年の節目にあたります。つくばエクスプレスの開業は平成17年8月24日で、初年度の1日当たりの輸送人員は15万7百人でしたが、平成21年度には27万人を超え、開業時の目標を1年前倒しで達成しました。今では32万人を超えています。

柏北部中央地区の最寄り駅である「柏の葉キャンパス駅」の1日平均乗車人員は、開業時には3千9百人でしたが、平成26年度には1万4千3百人〔速報値〕と約3.7倍に増加しています。(※乗車人数はTXホームページより)また、区画整理地内の人口も、事業開始時の9百人から、6千4百人へと約7倍に増加しています。

これらは、皆様の事業への御協力の賜であり、今後も引き続き御理解を得ながら事業を推進してまいります。



## つくばエクスプレス開業10周年記念事業

つくばエクスプレスを運営する首都圏新都市鉄道株式会社では、開業10周年を迎えるにあたり、さまざまなイベントを企画するとともに、ロゴマークを新たに作成するなど開業10周年記念事業のPRを行っています。事業の主なものは次のとおりです。

詳しくは、同社のホームページをご覧ください。

- ・ 記念イベントの開催
- ・ 制服のリニューアル
- ・ TXプラザ秋葉原のリニューアル
- ・ 記念グッズの販売
- ・ 記念スタンプラリーの開催
- ・ こども美術列車の運行
- ・ 「筑波山きっぷ」乗車券デザインのリニューアル

問合せ先

首都圏新都市鉄道株式会社

ホームページ：<http://www.mir.co.jp/>



## 柏北部中央地区の今後の整備の進め方

これまで、「整備展開方針図」を基本として段階的に事業を進めてきました。この整備展開方針図を作成してから既に7年が経過しており、実際の進捗と合わなくなった部分もあることから、新たに「今後の整備の進め方」として工事の着手予定時期を示した図面を作成いたしました（次ページ参照）。

この工事着手予定時期の図面の作成に当たっては、従来の整備展開方針を踏襲しつつ以下の事項を盛り込んでおります。

- 柏の葉キャンパス駅周辺の整備を引き続き行う。
- 都市計画道路等の幹線道路については、原則、平成29年度までに整備に着手して工事を進めていく。
- 5号調整池等の排水施設の整備が進んできたことから、赤坂台を含め十余二地区の整備を進めていく。
- 地権者の皆さまに整備着手予定時期を分かりやすくするよう、当面3年間に整備に着手する範囲を示していく。

以上のとおり、地区内を、整備済みエリア、整備展開中エリア（～H26）、第2期後半整備エリア（H27～H29）、第3期整備エリア（H30～）に分け、面整備を進めてまいります。

また、今年度の主な整備箇所としては、地区北部及び南部の面整備を進めるとともに、駅周辺部での電線共同溝、十余二船戸線、高田若柴線、船戸若柴線、十余二花野井線の各幹線道路及びその関連のインフラ施設、中学校用地の造成等を計画しています。土地利用の状況や関係機関等との協議等により工事箇所については変更もあり得ますが、地権者の皆様には、今後とも事業への御協力をお願いいたします。

## 今後の整備の進め方(工事着手予定時期)

